

2019 年 9 月 8 日実施

ファイナンシャル・プランニング技能検定 3 級

【実技試験解説】（※ 配点 1 問 5 点 60 点で合格となります。）

問題	正解	解 説
1	1	選択肢 2：弁護士法に抵触する。 選択肢 3：具体的な税額計算は税理士法に抵触する。
2	1	(イ)：450 万円－377 万円＝73 万円 (ウ)：327 万円×(1+0.01)+51 万円＝381.27 万円 → 381 万円（万円未満四捨五入）
3	1	(ア)：「個人向け国債」は対象とならない。
4	3	2018 年 3 月期における年間配当金は、【配当】欄より 2017 年 9 月に 45 円、2018 年 3 月に 50 円支払っているため、(45 円+50 円)×100 株＝9,500 円
5	2	SZ 社の PBR：280 円÷310 円＝0.90 倍 東証 1 部全銘柄の PBR は 1.16 倍であるため、割安である。
6	2	指定建蔽率を用いて計算する。300 m ² ×80%＝240 m ²
7	1	選択肢 1：所有権保存登記は、権利部の甲区に記録される。
8	2	手術給付金 5,000 円×10+入院給付金 5,000 円×(10 日－4 日)＝8 万円
9	3	選択肢 1：火災保険に付帯しなければならない。 選択肢 2：30 万円を超える骨董品等は補償対象とならない。
10	3	選択肢 3：家族にケガを負わせた場合は補償対象外。
11	2	給与収入：580 万円+170 万円＝750 万円 給与所得控除額：750 万円×10%+120 万円＝195 万円 給与所得：750 万円－195 万円＝555 万円
12	1	人間ドック代は、異常がなかったため控除対象とならない。 入院費用のうち、差額ベット代は控除対象とならない。 ビタミン剤の購入費用は、控除対象とならない。
13	1	被相続人に子がいるため、相続人は第一順位が適用される。 相続人：京子さん、英男さん・祥子さんの 3 人 相続分：京子さん 1/2、英男さん・祥子さんそれぞれ 1/2×1/2＝1/4 となる。
14	3	(450 万円+100 万円－110 万円)×20%－30 万円＝58 万円 ※ 速算表は、いずれも直系尊属からの贈与であるため、(イ)を採用する。
15	3	贈与税の配偶者控除は、婚姻期間が 20 年以上である配偶者間の贈与でなければならない。また、基礎控除（110 万円）とは別に、最大 2,000 万円が課税価格から控除される。
16	3	資産：普通預金 650 万円+定期預金 500 万円+財形年金貯蓄 320 万円+上場株式 240 万円+生命保険 80 万円+自宅マンション 2,800 万円＝4,590 万円 負債：住宅ローン 1,900 万円 純資産：4,590 万円－1,900 万円＝2,690 万円

問題	正解	解 説
17	1	将来にわたり、毎年受け取れる金額を計算することから、資本回収係数を使う。
18	1	選択肢 1：主にローンの元金部分を返済する。
19	2	選択肢 2：個人型確定拠出年金の掛金は、全額小規模企業共済等掛金控除の対象となる。
20	3	選択肢 3：繰上げ受給の場合、老齢厚生年金も同時に繰上げなければならない。 (繰下げの場合は、同時でなくてよい。)

以上